

1年生秋探しに出発!

11月12日(木)に1年生は、生活科の学習で秋探しに出かけました。校庭の樹木園から、観察の範囲をさらに地域に広げました。浅間神社や大富公民館では、松ぼっくりやどんぐり、赤や黄色に色づいた落ち葉などを集め、秋の様子を感じることができました。



喫煙防止・薬物乱用防止教室

11月12日(木)に5年生と6年生の児童を対象として、それぞれ喫煙防止教室と薬物乱用防止教室がチーム「薬らん防」、東根ライオンズクラブ、大富地区青少年育成会の皆様のご協力を得て行われました。5年生の喫煙防止教室には、つばさ皮膚科院長の橋本秀樹先生が専門的な立場から指導を行ってくださいました。また、6年生の薬物乱用防止教室には、村山警察署生活安全課の本多麻衣子さんが少年補導の立場から指導を行ってくださいました。

学習後、児童は「喫煙の体への悪影響や薬物の恐ろしさ」について感想をまとめ、「絶対にやらない!」と決意を表していました。正しい理解が今後の正しい判断に結びつくことを願っています。



3年生「SUN SUN りんご」

11月17日(火)に3年生は、りんごの収穫を行いました。百姓寺子屋の皆さんのご指導で、これまで葉摘みや摘果の作業を行ってきました。そのおかげで、大きくて真っ赤に色づいた実がたくさんできました。

収穫の作業を終えると、コンテナに20箱分にもなり、子どもたちは大喜びです。収穫したりんごは、おうちに持ち帰った他、全校生や職員にも「3年生が育てたSUN SUN りんご」として、プレゼントされました。蜜のたっぷり入った美味しいりんごでした。百姓寺子屋の皆さんありがとうございました。



12月1日(火)に5年生は、総合的な学習で収穫した米「はえぬき」の袋詰めを行いました。

子どもたちは、1キロずつ米を量り、慎重に袋に詰めていきました。今年度は、コロナの影響により、まず5年生保護者を対象に「注文販売」で売り出す予定です。

2日(水)には、販売する前に、自分たちで味を確かめてみようとして試食を行いました。天日干しされたご飯の味は格別で、自信をもって売り出すことができると実感しました。



11月は読書月間

11月は、読書の秋として本に親しみ、本を通じて自分の世界や友達との輪が広がるように様々な取り組みが行われました。

まず、新庄市のボランティア団体「かやのみ会」の皆さんをお招きして、下学年と上学年に分けて読み聞かせの会を開催しました。大型紙芝居や巻物による物語の読み聞かせはもちろん、科学に関する本にも関心を持ってもらいたいということで「空気」の様々な実験も体験させていただきました。



大富賞達成者

11月の読書月間では、読書郵便や職員による読み聞かせ集会など様々な趣向を凝らし、読書に親しむ児童が増えました。11月末で「大富賞」の達成者は、175名(7.5%)となりました。

スマイルタイム(縦割り遊び)

異学年とのかかわりを増やし、心がつながるような関係を築きたいという思いから、縦割り清掃を行い、同じ班でスマイルタイム(縦割り遊び)を行っています。10月から月1回は、ロングの昼休みに設定しています。上級生が下級生の面倒を見ながら、みんなが楽しく遊べるものを考えます。場所も班長同士が調整を図って行います。



《大富っ子の活躍》

◆みんなのよい食ポスターコンクール
優秀賞 5年 高梨 愛彩 5年 高嶋 莉玖